



2020年11月12日

各位

会社名 株式会社コンヴァノ
代表者名 代表取締役社長 壺井 成仁
(コード:6574 東証マザーズ)
問合せ先 広報・IR部 木村 恵美
(TEL. 03-3770-1190)

業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年6月11日に公表した「2020年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	2,414	173	166	113	113	50.43
今回発表予想 (B)	1,750	△190	△200	△200	△200	△88.99
増減額 (B-A)	△664	△363	△366	△313	△313	
増減率 (%)	△27.5	—	—	—	—	

2. 公表の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響を合理的に算定することが困難なことから、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症は当連結会計年度末までに収束しないものの、感染再拡大に伴う大規模な経済活動の停滞は発生しないことを前提に、直近の業績動向及び市場動向等を踏まえて業績予想を算定しましたので公表いたします。

売上収益は、コロナ禍の発生以降ご来店のないリピーター向けにキャンペーン告知等を実施するとともに、外部メディアへの掲載内容と更新頻度の見直し・RPAの活用などによる新規顧客獲得の再強化に取り組み、新規顧客数が順調に増加して回復傾向にありますが、感染拡大前の水準まで回復するには当連結会計年度末までの期間を要するものと想定し、通期の売上収益は前期比27.5%減の1,750百万円を見込んでおります。

損益は、減収によって赤字となる見込ではありますが、通期の赤字幅を抑えるため、雇用調整助成金等の活用に加え、採用計画や諸費用の見直しなどコスト削減にも取り組んでおります。

以上

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものです。今後の新型コロナウイルス感染拡大による市場環境の変化等、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。